

個別事業(取組)評価				
事業No.	27	施策の柱への位置付け	柱④ 心の教育改革	
事業名称	青少年センター主催事業 (中1学級づくり合宿)		担当課	生涯学習課
			当初予算額(千円)	3,465
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	3,254

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状 (課題) と その要因	【現状】 ◆ 中学校での学習や生活に适应できず、学力の低下や不登校生が増加している。 ◆ 人とのコミュニケーションの取り方が分からない、集中力がなく、途中で考えることを放棄する子どもたちが増えている。	ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) 学校訪問を通じた学校長や教諭等との事前協議の中で、各学校の現状を把握した。
		【要因】 ◆ 校区が広がることや心の成長による変化などから、人間関係づくりが困難であったり、環境変化についていけなかったりする生徒が増加している。 ◆ 中学校生活に馴染めないまま授業が進むことから、学習内容を理解できない生徒が増加している。 ◆ 自然体験活動や人との関わりが少なく、年齢に応じた社会適応能力が育成されていない。また、そうした能力を育成するための家庭・学校・地域の連携や支援が不十分な面がある。	イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) 不登校対策やいじめの実態について、合宿実施校や心の教育センターなどと連携し、要因を特定した。
②	目標 (Outcome)	① プログラムに参加した生徒の研修満足度を80%以上(本人アンケート)とする。 ② 引率教員に対する2か月後のアンケートで「学級経営に役立っている」と答える割合を90%以上とする。	ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) 参加者数や満足度合いなど数値で示せる具体的な目標を設定していた。 エ 目標は達成されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) ①【本人アンケートの結果】 生徒へのアンケートでは「楽しかった」96%、「仲間ができた」79%、「マナーの大事さを理解した」95%、「家庭学習をする」84%、「目標を持つ」93%などの回答があった。 ②【引率教員アンケートの結果】 引率教員の96%が「学級経営に効果あり」と回答した。
		【検証(比較)方法】 ◆ 宿泊訓練実施後に、引率教員および生徒に対するアンケート調査を実施し、「研修効果を実感したかどうか」を検証する。 ◆ 集団宿泊訓練を実施した2ヶ月後に、引率教員を対象としたアンケート調査を実施し、「学級経営に役立っているかどうか」を検証する。	
③	実施内容 (Input・Output)	◆ 中1学級づくり合宿プログラムを策定し、実践する。 ◆ 研修実施校を訪問し、研修後の様子や学校生活について聞き取る。 ◆ 学校行事を参観することで、その後の生徒の様子などを観察し、プログラムを策定する上での参考資料とする。 ◆ 校長会等で実施結果の公表と参加の働きかけを行う。 ◆ 地教委に対して事業内容の説明と参加の働きかけを行う。	オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) ◆ 1泊2日、2泊3日それぞれに効果的なプログラムを策定し、実践した。 ◆ 学校訪問により、実施後の生徒の様子について聞き取り調査を実施した。(12校) ◆ 各市町教育委員会に対し、合宿の成果を報告し、未実施校の平成23年度事業実施を促した。 ◆ 9月に高知市、香美市、いの町校長会で説明を行った。 ◆ 2月に香南市、香美市、南国市校長会にて事業説明及び案内を行った。

総合評価 と 今後の方向	目標達成度 A 「No」を選択した項目 <input type="checkbox"/>	【今後の方向】 ◆ アンケートや実施内容の分析から、中1合宿の有効性は明らかなので、次年度も引き続き実施していく。 ◆ 学校との事前打ち合わせを綿密に行い、それぞれの学校のニーズに応じた効果的できめ細やかなプログラムの策定を行う。 ◆ 研修実施校、未実施校を問わず積極的に学校訪問を行い、事業の周知及び促進を図る。
	【総合評価】 ◆ 宿泊研修及び研修前後の協議・アンケート等を通じて、学校と密接に連携した取組が行われた。 ◆ アンケート結果で「中1時の学級づくりに効果がある」など、教員、生徒から高い評価を得ることができたことから、生徒のコミュニケーション能力の向上や、人間関係づくりに大いに役立った。	